

大学院入学試験問題用紙

2025 年度 1 期

科目名	受験専攻	受験番号	氏名
英語	農業経済学 専攻 博士前期 課程		

問1 以下の英文は、経済協力開発機構（OECD）と国連食糧農業機関（FAO）が両機関の加盟国政府および国際農業関連機関の専門家から得た種々の情報を用いて共同で発表した報告書『OECD-FAO 農業見通し』の一部である。英文をすべて和訳せよ。

[Redacted area containing the English text to be translated]

（出典 OECD/Food and Agriculture Organization of the United Nations (2023), “Executive Summary”, in OECD-FAO Agricultural Outlook 2023-2032, OECD Publishing, Paris.）

大学院入学試験問題用紙

2025 年度 1 期

科目名	受験専攻	受験番号	氏名
英語	農業経済学 専攻 博士前期 課程		

問2 次の英文をすべて和訳せよ。

[Redacted text block containing multiple lines of blacked-out content]

(出典 : Paul A. Samuelson, *Economics*, eleventh edition, McGraw-Hill Book Company, 1980.)

大学院入学試験問題用紙

2025 年度 1 期

科 目 名	受 験 専 攻	受 験 番 号	氏 名
地域社会経済論	農業経済学 専攻 博士前期 課程		

以下の問題から 1 問を選び、解答しなさい。

(1) 「関係人口」の創出・拡大が、農山漁村の地域活性化とどのようにかかわりあうかを説明しなさい。なお、まずはじめに「関係人口」とは何かを簡潔に説明すること。

(2) フェアトレードについて、その意義および課題について述べなさい。なお、まずはじめに「フェアトレード」とは何かを簡潔に説明すること。

大学院入学試験問題用紙

2025 年度 1 期

科 目 名	受 験 専 攻	受 験 番 号	氏 名
消費者行動論	農業経済学 専攻 博士前期 課程		

以下の問 1、問 2 のすべての問題に、解答しなさい。

問 1 食料品・農産物需要の価格弾力性に関して、以下の問いに答えよ。

- 1) 需要の価格弾力性を簡潔に説明せよ。
- 2) 食料品・農産物需要の価格弾力性の特徴について、図を用いて説明せよ。
- 3) 食料品・農産物需要の価格弾力性の特徴がその供給にもたらす影響について説明せよ。

問 2 ID 付 POS データの特徴と、それを用いた場合にどのような消費者行動が把握できるのかを具体的な場면을想定して説明せよ。

大学院入学試験問題用紙

2025年度1期

科目名	受験専攻	受験番号	氏名
農業経済学	農業経済学 専攻 博士前期 課程		

以下の問題から1問を選び、解答しなさい。

(1) 農産物価格の乱高下、豊作貧乏と呼ばれる現象について、農業経済学（ミクロ経済学）を用いて説明せよ。また、上記現象の実態、背景についても説明せよ。

(2) 外部不経済について農業経済学（ミクロ経済学）を用いて説明せよ。また、農業、食品産業、外食産業の外部不経済の実態、削減の取り組み等についても説明せよ。

(3) TPP等による自由貿易協定ならびに農産物輸出の実態を、農業経済学（ミクロ経済学）を用いて説明せよ。また、上記現象の実態等についても説明せよ。

大学院入学試験問題用紙

2025 年度 2 期

科 目 名	受 験 専 攻	受 験 番 号	氏 名
地域社会経済論	農業経済学 専攻 博士前期 課程		

以下の問題から 1 問を選び、解答しなさい。

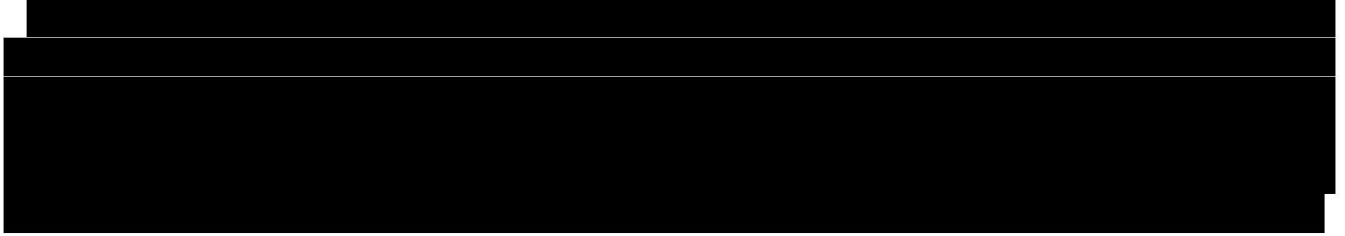
- (1) 稲作における「緑の革命」の主な内容について紹介し、その意義と限界について説明せよ。
- (2) 内発的発展論の展開を、内発的発展を定義した上で説明せよ。
- (3) コモンズの悲劇について具体的な事例を挙げながら説明し、そのような状況に陥らないために必要なことを述べよ。

大学院入学試験問題用紙

2025 年度 2 期

科 目 名	受 験 専 攻	受 験 番 号	氏 名
日本語	農業経済学 専攻 博士前期 課程		

問 1 次の文章中の(1)～(15)について、それぞれの下線部の漢字の読み方をひらがなで書きなさい



(『食料・農業・農村白書 令和 5 年版』)

問 2 次の文章中の(1)～(15)について、それぞれの下線部のカタカナを漢字で書きなさい。



(『食料・農業・農村白書 令和 5 年版』)

大学院入学試験問題用紙

2025 年度 2 期

科 目 名	受 験 専 攻	受 験 番 号	氏 名
日本語	農業経済学 専攻 博士前期 課程		

問3 次の1～10の文章の（ ）内にあてはまる最も適当な言葉を、それぞれ a～d の中から一つ選び、その記号を答えなさい。

1. 牛肉はおいしい（ ）、値段が高くて買うことができない。
a. ばかりか b. わりには c. けれども d. ので
2. この仕事を引き受ける（ ）、最後まで責任を持ってやらなければならない。
a. どころか b. からには c. というのに d. くせに
3. 子どもたちが楽しめるように、遊び（ ）学べるプログラムが必要だ。
a. に反して b. といったら c. を通して d. よりは
4. このアンケート結果は調査会社（ ）分析されます。
a. を b. は c. の d. で
5. 彼はテレビ番組に出演した（ ）、一躍有名になった。
a. のをきっかけに b. にもかかわらず c. からには d. ものの
6. 本を返すのを忘れてしまい、図書館に大変な迷惑を（ ）。
a. かけた b. かけられた c. かけさせた d. かけさせられた
7. 新しいプロジェクトについては、こちらから後日ご連絡（ ）。
a. いたします b. なさいます c. あります d. されます
8. お客様（ ）キャンペーンの詳細をご案内します。
a. を b. で c. に d. が
9. このクラブに入会するのに費用は一切（ ）。
a. これだけです b. 有料です c. 必要ありません d. かかります
10. このような景色は（ ）お目にかかれない。
a. ときどき b. なかなか c. さんざん d. しばしば

問4 日本の農業の課題は何だと思えますか。400 字以内で作文をしなさい。

大学院入学試験問題用紙

2025年度2期

科目名	受験専攻	受験番号	氏名
英語	農業経済学 専攻 博士前期 課程		

問1 次の英文をすべて和訳せよ。

[Redacted area containing the English text to be translated]

(出典 : OECD/Food and Agriculture Organization of the United Nations (2024), “Agricultural and food markets: Trends and prospects”, in *OECD-FAO Agricultural Outlook 2024-2033*, OECD Publishing, Paris, 2 July 2024)

大学院入学試験問題用紙

2025 年度 2 期

科 目 名	受 験 専 攻	受 験 番 号	氏 名
英語	農業経済学 専攻 博士前期 課程		

問 2 次の英文をすべて和訳せよ。

[Redacted area containing the English text to be translated]

(出典 : Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries(MAFF), *FY2023 Summary of the Annual Report on Food, Agriculture and Rural Areas in Japan*, Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries(MAFF), 2024.)

大学院入学試験問題用紙

2025 年度 2 期

科 目 名	受 験 専 攻	受 験 番 号	氏 名
農業経済学	農業経済学 専攻 博士後期 課程		

以下のすべての問題に、解答しなさい。

農業経営体における労働配分問題について、ミクロ経済学の所得・余暇選好に関する理論を用いて説明せよ。

- (1) 農業者自身の経営の農業労働のみの場合について、図を用いて説明せよ。
- (2) 農業者自身の経営の農業労働以外に、就業機会がある場合について、図を用いて説明せよ。
- (3) 近年の農業経営体の事例において、この問題があてはまる例を説明せよ。

大学院入学試験問題用紙

2025 年度 2 期

科 目 名	受 験 専 攻	受 験 番 号	氏 名
食料経済学	農業経済学 専攻 博士前期 課程		

以下の問題から 1 問を選び、解答しなさい。

- (1) いわゆるペティ・クラークの法則を、エンゲルの法則に関連付けて説明せよ。
- (2) 企業規模で見た食品製造業の市場構造の特徴について説明せよ。
- (3) 世界に飢餓と飽食が併存する理由について説明せよ。

大学院入学試験問題用紙

2025年度2期

科目名	受験専攻	受験番号	氏名
農業経済学	農業経済学 専攻 博士前期 課程		

以下の問題から1問を選び、解答しなさい。

(1) 農産物市場における「ビーフ・サイクル」と呼ばれる現象について、農業経済学（ミクロ経済学）の理論から、図を用いて説明せよ。その際、生産者および消費者の余剰についても言及せよ。

(2) 農産物貿易における輸入制限の手段について1つ例をあげ、農業経済学（ミクロ経済学）の理論から、図を用いて説明せよ。その際、生産者および消費者の余剰についても言及せよ。

(3) 我が国の青果物の産地形成において、政策および農業団体が果たした機能について説明せよ。また、上記における近年の課題についても説明せよ。